

# Living the LOTUS

Buddhism in Everyday Life



開祖随感

## 懐ふとこの深さ

人間を練るのにいちばんいいのは、自分に反発する人、こっちの言うことを聞かない人にぶつかったときです。そういう人に出会うと、「人というものは一筋縄ではいかないものだ」と思い知らずにいられません。

なんでも「はい」「はい」と言うことを聞いてくれる人と違って、いちいち突っかかってきたり、こっちのアラばかり探さそうとしているような人に真正面から取り組んで、「なんとかしてこの人に分かってもらいたい」と真剣になると、その突っぱっている態度の裏に隠された、その人の寂しさや弱さが、だんだん

見えてくるようになるのです。その相手の心が見えると、もう他人事ではなくなるのですね。

実際に、さまざまな人とぶつかり、取り組んでみて、「なるほど、人の心というものはこういうものだったのだ」とつかめると、腰がすわってきます。どんな人に対しても、たじろぐことがなくなります。それが、懐の深さになるのです。

人間の本当の心の中が分からなくては、本当の思いやりは生まれません。それでは、人がついてきてくれないのです。

(『開祖随感』9 P. 64-65)

### Living the Lotus 2018年6月号 (Vol.153)

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1  
普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: [living.the.lotus.rk-international](mailto:living.the.lotus.rk-international)

[@kosei-kai.or.jp](mailto:@kosei-kai.or.jp)

編集責任者: 齋藤高市

編集チーフ: 金尾江利子

校閲者: 竹谷祐市郎、小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ

立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼協祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家仏教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鏡会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

## 踏みとどまる

立正佼成会会長 庭野日鏡



### まず、ひと呼吸

現存する経典のなかで最も古いものの一つとされる法句経ほくぎょうに、「走る車をおさえるように、むらむらと起る怒りをおさえる人——かれをわれは〈御者〉ぎよしゃとよぶ」なかむらはじめ（中村元訳／岩波文庫）という一節があります。

ここで釈尊しゃくそんは、怒りをコントロールすることの大切さをお諭さとくださっています。しかし、そう教えられても心にブレーキをかけるのは難しく、それは何も怒りの衝動だけに限りません。いわなくていいことを口にしたり、誘惑に負けて買わなくていいものを買ったり道を踏みはずしたり、そのことがもとで人と争ったりする私たちなのです。

では、怒りや欲、自己中心の考えに流されそうになったとき、どうすれば踏みとどまることができるでしょうか。

私は、とりあえず「ひと呼吸おく」ことをおすすめします。一度、深呼吸をするだけで少し心が鎮しずまります。できれば、ひと晩おいて冷静に考えるのも大切なことでしょう。

また、信仰をもつ人であれば、心に貪・瞋・痴とん じん ちの黒い雲がわきかけたら、「仏さまはどうお考えになるだろう」「どうなさるだろう」と思いをめぐらせば、冷静さをとり戻せると思います。なかには、神仏のような姿の見えない存在ではなく、「親父おやじならどうするだろう」

「母なら……」と、直接ご縁のあった身近なお手本を思い浮かべ、怒りや欲やわがままな気持ちを落ち着かせる人もいることでしょう。

「八正道はっしょうどう」の二つめにあげられる「正思しょうし」は、「貪・瞋・痴を離れ、仏さまのような大きな心で考える」ということです。それを生活に即していえば、感情や衝動に駆られそうになったら、まず「ひと呼吸」入れて踏みとどまる、というところに、実践の入り口があるのではないのでしょうか。

## 思いやりの心で

貪欲(欲ばり)、瞋恚(怒り)、愚痴(自己中心の愚かさ)という「意の三悪」をなくし、大きな心で考える——その大切さは、みなさんも理解していると思います。ただ、それゆえ「そういう人になりましょう」「欲のとらわれから離れましょう」などといわれればいわれるほど、「いつまでも自分が、欲や怒りや自己中心の心から離れられないダメな人間に思えてしまう」という、諦めにも似た嘆きを聞いたこともあります。そこで、少し見方を変えて「正思」の内容を吟味し、理解を深めてみてはどうでしょう。

欲ばる心、怒りの心、他を蔑ろにする心のないのが「正思=正しく考える」ということですが、それは「分けあう心」「あたたかく接する心」「いたわる心」で考える、と言い換えることができます。そして、それをひとことでいえば「思いやり」にほかなりません。つまり、ここでいう「正しく」とは、「思いやりの心で」ということになります。

完璧な人間はいません。ですから、ときには欲ばったり怒ったりする心を抱えながらも、「思いやりの心で考える」習慣を身につけることが大切だということです。

そうすると、だれでも仏さまのような大きな心で考え、行動できます。しかし、先の「踏みとどまる」にしても、「思いやりの心で」ということにしても、人生にはそれがほんとうに難しい局面が一再ならず訪れるものです。

以前、「黙して太陽の如く、清風の如く、柱の如く、石の如く」という言葉をご紹介しました。人とのトラブルなどで激しい感情にふり回されそうなときほど、この言葉のように静かに大自然のありようを想い、心の枠を広げてみましょう。天地自然と私たちが一つであるように、目の前の人とも一つなのだ——そうした気づきによって、私たちは自らの心の〈御者〉になれます。仏さまのような大きな心で、感謝の人生を歩むことができるのです。

(『佼成』2018年6月号)







## 今この時を大切に生きる



ビモール・カンティ・ボルア  
バングラデシュ教会

この体験説法は、2018年4月20日にバングラデシュ教会で行なわれた会員の集いで発表されたものです。

皆さま、よろしくお願いいたします。

私はビモール・カンティ・ボルアと申します。家内と娘、息子の4人家族で幸せに暮らしています。現在はチッタゴン南支部の支部長のお役をいただいています。

今回の体験説法のお役を通して、自分自身を振り返る機会をいただいたことを有富教会長さんはじめ、バングラデシュ教会のリーダーの皆さまに感謝申し上げます。

体験をお話しさせていただく前に、私を導いてくださったビプロップ・ボルアさんに感謝を申し上げます。2000年に、ボルアさんは何度も手取りをしてくださり、この素晴らしい立正佼成会に導い

てくださいました。また、当時パテオルガタに住んでおられたビーマン・クマール・ボルアさんのご自宅に私を連れていってくださいました。バングラデシュにはじめて立正佼成会の教えを広めてくださったビーマン・クマール・ボルアさんにも感謝申し上げます。

最初から一緒に活動してきた会員さんのなかには、すでに亡くなられた方がたくさんおられます。現在も元気にお役をさせていただけることに対し、感謝の気持ちでいっぱいです。

仕事の関係で長く日本に滞在していた経験から、バングラデシュに戻ってから日本にはずっと興味がありましたが、立正佼成会については、最初はあまり理解していませんでした。しかし、会員さんの姿を見させていただいているうちに、たとえ経験が浅くても、また在家でも教えを伝えることができることを知り、立正佼成会の素晴らしさがわかるようになりました。

私が入会したのは、結婚して間もない頃でした。新婚旅行で私たち夫婦はシンガポール、タイ、ネパール、インドを訪れました。ネパールでは、サイレントラ支部長さんとお会いしました。その時、支部長さんから立正佼成会について詳しく教えていただきました。帰国の途中、コルカタにある親戚の家に寄り、それまで立正佼成会について教えていただいたことを自分なりにお伝えしました。その親戚の方もその後入会しました。

新婚旅行から戻ると、日本からお客さまがいらっしやっていることを知りました。以前、日本で教会長をされていた飯澤一政さんにはじめてお会いしたの



バングラデシュ教会で体験説法をする  
ビモール・カンティ・ボルアさん

はその時でした。私は日本語が少し話せましたので、それからは通訳として飯澤さんと一緒に布教に歩くようになりました。その後、バングラデシュの会員数が三百人を超えたのを機に、飯澤さんは、バングラデシュの現地会員のために、法座所の土地購入を立正校成会の本部にお願いしてくださいました。用地を探し始めた頃、現在の法座所の土地を紹介してくださったシオンジット・ボルア・ブルさんにも出会いました。今は故人となられましたが、シオンジットさんには生前たいへんお世話になりました。

校成会に入会する前の私は、常に自分が正しいと考えていました。自分の意見が最も正しいと思ひ込み、そのために人との意見のくいちがいや争いも少なくありませんでした。また、仏教の宗派間の違いについても自分なりにいろいろな考えを持っていました。しかし、立正校成会に入会したことで、仏さまの教えを比較してどれが正しいか論ずる必要などないことを、私ははじめて理解することができたのです。また、世の中には多様な教えがありますが、立正校成会では、自分が実践できることから始めていけばよいことも知りました。そのことが次第にわかってくると、教えをもっと深く学びたいという気持ちが湧いてきました。

ちょうどその頃、本部の学林で二年間教えを学び布教実習をされたカンチョン・ボルアさんが帰国しました。カンチョンさんから立正校成会の教えや儀式儀礼についてたくさんを学んで感動し、私はこの教えを多くの人さまにお伝えしたいと思うようになりました。その後、ご本尊と教師資格を拝受し、最初は主任のお役を、そして現在は支部長の大役をいただいています。

お役をさせていただいているなかで、人さまに教

えを伝えることがいかに難しいかがよくわかりました。また、人生は良いことばかりではなく、またいつも華やかなことばかりではないことも知りました。人間は、生きているあいだ、いろいろな困難に立ち向かわなければならぬこともよくわかりました。その中で自分が体験したことをひとつ、皆さまにお分けさせていただきたいと思います。

以前、私は被服製造工場を経営しておりました。いろいろなことで商売がうまくいかず、私は多額の借金を抱えてしまいました。いくら考えても解決の糸口が見えず、目の前が真っ暗闇になったように感じていました。収入があまりにも乏しく、家族さえ養うことが難しいと思っていた矢先、実の弟との間に、さらに大きな問題が持ち上がったのです。以前、私は弟と二人で自宅を建てたのですが、その建築費用の半分を私がすぐに支払わなければ、家を人に売ってしまうと言い出したのです。私は、自分の家を守りたくても、どうしたらよいかわからずに悩み、落ち込みました。そんなとき、私の傍らに寄り添って助けてくださったのが、立正校成会のサンガの皆さんでした。

皆さんの温かい励ましやサポートのおかげさまで、心が軽くなりました。また、ちょうどその時に開かれていた有富教会長さんの研修に参加させていただくことができました。教会長さんご自身が借金をされたときの経験をもとに、「物事は自分の思い通りにならないのが当たり前です。だからこそ、過去の出来事をあれこれ考えて時間を過ごすより、いまを大事にすることが将来のためにとっても大切です」とお話しくださいました。

そして、川の流れを譬えに、「もし、川の上流から汚れた水が流れてきたとしても、中流できれいにしていけば、汚れた水は下流には流れてはいかない。

同じように、過去に何かあっても、現在を充実させていけば、必ず素晴らしい未来がやってきます」と、わかりやすくお話してくださいました。

教会長さんのお話を聞いて、解決の光明が見えてきたような気がしました。いまを大事にしていこう、いまの問題の解決に立ち向かって努力していこう、という気持ちになりました。また、私は素晴らしいサンガとの出会いにも恵まれました。サンガの皆さんとの温かいふれあいのおかげさまで、落ち込んでいた状態から少し立ち直ることができました。

いまでも多額の借金が残っていますが、以前とはちがいで、イライラすることがなくなりました。教えのおかげさまで、すべての出来事は自分の成長のためにあるのだと受け止める智慧をいただきました。苦しんでいた私をサポートしてくださったサンガの皆さんに心から感謝申し上げます。

また、この素晴らしい立正佼成会を創立された開祖さまに感謝申し上げます。この素晴らしい会を創立してくださったおかげさまで、本当に素晴らしい教えに出会うことができました。この教えを一人でも多くの人に伝えていきたいと願い、私はさらなる布教に歩きはじめました。実家のあるチェンディルプニ村、そしてダッカやチッタゴンでたくさんのお導きができました。お導きの数はこれまでに百人を超えましたが、今後もさらにお導きをさせていただきます。

ありがたいことに、自分の生まれ育ったチェンディルプニ村に法座所ができました。また、インドのコルカタやブッダガヤなど、さまざまな場所で布教が伸びていることを聞くと、とてもうれしくなります。なぜなら、かつて齋藤光央南アジア伝道区長さんのご指導ではじめてコルカタに布教に行かせていただき、コルカタのシュモン・ボルアさんと一緒に布教を始めた

時のことを思い出すからです。シュモンさんは、コルカタからバングラデシュに来られて教会勧請のご本尊を拝受し、インドのご自宅に安置するお手配をいただいていたいました。私は三度コルカタに行かせていただき、36人をお導きしました。その後、コルカタが支部になり、シュモンさんが支部長になられたことを本当にうれしく思います。シュモンさんのお父さんと妹のシュッシュミタさんにもたいへんお世話になり、感謝の気持ちで一杯です。

大切なのは、自分だけの幸せで満足せず、他の人々と一緒に幸せになることです。皆さんと共に幸せになっていくために、開祖さまの願いを心に刻み、さらに多くの人々にこの教えを伝えていきたいと思えます。有富教会長さんは、バングラデシュ教会の二十周年に向けて、ご法の先輩の皆さんに感謝し、多くの人に仏さまとの法縁を結んでいただけるように精進しましょうとご指導くださっています。私も立正佼成会バングラデシュ教会の一員として、これからも布教に邁進することお誓いさせていただきます。

ありがとうございました。



研修に参加する  
ビモール・カンティ・ボルアさん(右)

**Living the**  
 **LOTUS**



# The 7 Parables of the Lotus Sutra

## 良医の譬え

妙法蓮華經 如来寿量品第十六



あるところに、すぐれた智慧を持った医師がおりました。薬の処方に熟達し、どんな病気も治すほどの名医でした。その医師には、たくさんのお子がおりました。ある時、父の外出中、子どもたちは誤って毒薬を飲んでしまいました。毒が回り、子どもたちは転げ回って苦しんでいます。そんな時、父が家に帰ってきました。子どもたちは皆、父の姿を見てたいへん喜びました。



子どもたちは父に事情を話し、命を助けてくださいとお願いしました。父はすぐに、色・香り・味のよい薬を粉にして調合し、子どもたちに「この薬を飲めば、今の苦しみが治るばかりでなく、これから先も病気をしなくなるのだよ」と言いました。子どもたちの中で、本心を失っていないものは、早速その薬を飲んで元気になりました。しかし、毒で本心を失っている子どもたちには、その良薬が飲みにくそうに思えて、飲む気になれません。



父は、その様子を見てかわいそうに思い、子どもたちをひとり残らず助けられる方法を考えました。そして、子どもたちに必ず薬を飲むように言い残して再び旅に出ると、旅先から使いを出して、自分が死んだと告げさせました。父の死の報せを聞いて、子どもたちは嘆き悲しみました。そして、頼る人を喪った心細さが胸に迫ったとき、ハッと、父が残してくれた薬の有り難さに気づいたのです。すると、心が転倒して未だ薬を飲まず、毒で苦しんでいた子どもたちも薬を飲み、皆すっかり元気になりました。それを知った父は家に帰り、子どもたちの前に元気な姿を見せたのでした。





## 解説

父である名医は仏さま、子どもたちは私たちの姿です。毒薬とは私たちの持つ煩惱(三毒:貪・瞋・痴)であり、良薬とは仏さまの教え(法華経)です。

久遠実成の本仏である仏さまは不生不滅で、常に私たちのそばにおられるのですが、私たち人間は仏さまの存在に気づかず、目の前のものごとにとらわれ、心を振り回されて苦しんでいます。

そこで仏さまは、すべてのものごとは因と縁によって生じた仮の現れに過ぎないと説き、この教えを聞き、受け入れた人々は、執着から離れ、安らかな心境に達することができました。

ところが、いったん救われた人々も、教え導いてくれる仏さまがそばにいなくなると、ついわがままになり、仏の教えから離れた生き方をしてしまいます。そのことを心配された仏さまがお説きになったのが、この譬えなのです。

父の留守中に誤って毒を飲み苦しんでいる子どもたちは、帰宅した父の姿を見て、たいへん喜びます。それは煩惱に振り回されている人々は仏の子であり、仏さまの姿を見ると喜びが湧いてくることを表しています。

仏さまは、苦しんでいる衆生を救うため、さまざまな種類の薬を粉にして調合し、色も香りも味も良く、一人ひとりの症状に応じた飲みやすい良薬を用意してくださいました。そこには「ひとり残らず救いたい」という、仏さまの慈悲があふれています。

すぐに薬を飲んだ子どもたちのように、仏さまの教えを素直に受け入れた人々は即座に救われますが、教えをなかなか受け入れられない人もいます。なぜかといえば、煩惱によって心が転倒しているため、たとえ良薬であっても、与えられた薬が飲みにくい薬にちがいないと思いついてしまうからです。つまり、好き放題に生きている人は、仏さまの戒めを窮屈に感じたり、人のために尽くす菩薩行を面倒に思ってしまうのです。

そのような人々の前から、仏さまは一時的に身を隠してしまわれます。それは、歴史的に見れば、この世に人間として生まれたお釈迦さまが入滅されたことを意味します。お釈迦さまを喪って悄然とした人々の心には、「なんとかひとり立ちしなければ」という自覚が生まれます。信仰には、自分自身から教えを求め、実践することが何より大切です。そのことに気づかせるために、仏さまはお姿を隠されたのです。

最後に、子どもたちが薬を飲んで本心に立ち返ったとき、亡くなったとばかり思っていた父が姿を現しました。それは、私たちが仏さまの教えを自ら求め、心から信仰すれば、ひとりでのに仏さまが見えてくることを意味します。つまり、仏さまが常に私たちのそばにいらっしゃることが、自覚されてくるのです。

(中央学術研究所 監修)



※解説は、『法華経の新しい解釈』と『新釈法華三部経』(庭野日敬著)を参考にしています。



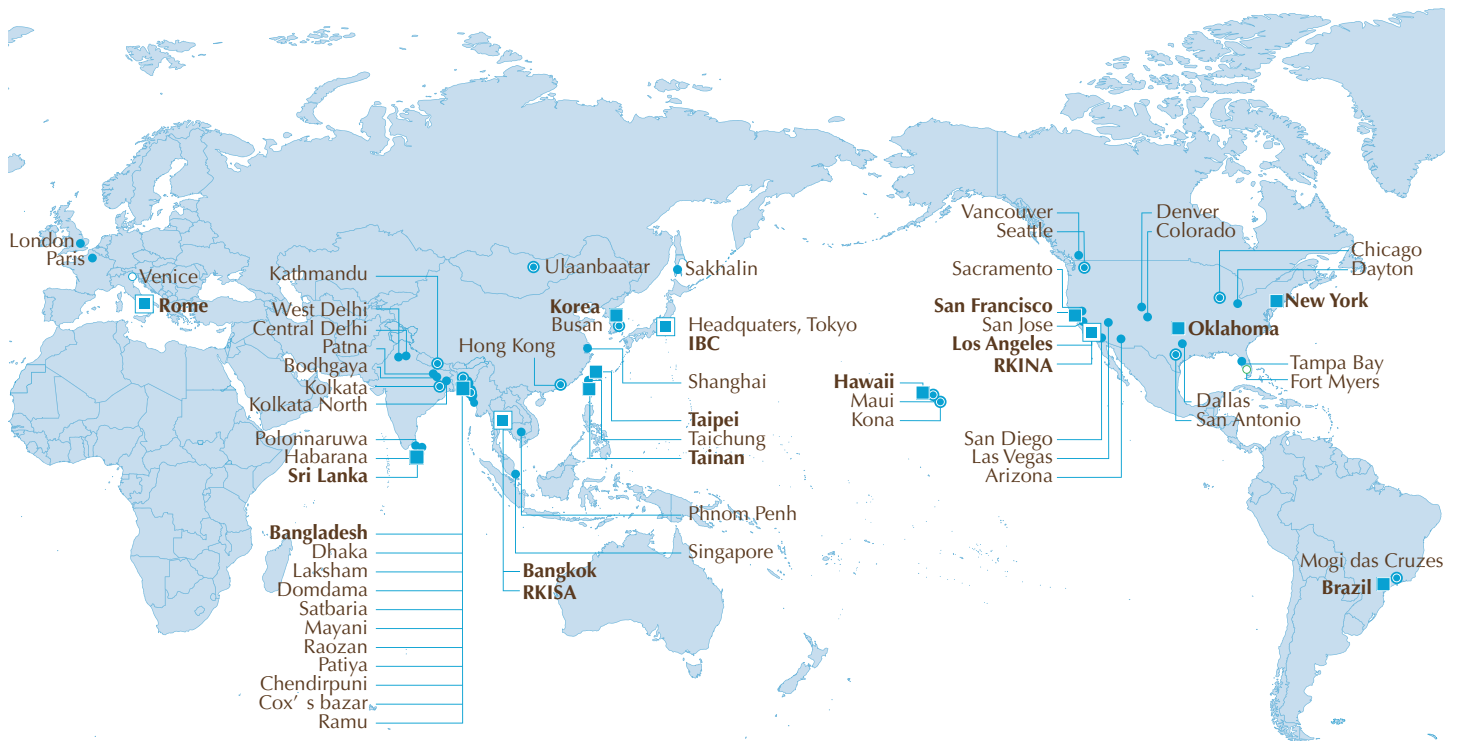
## 思いやりの心で

去る4月29日の普門の日、東京の壮年部の「発」により、解体が決まった普門館の感謝供養が行なわれました。

ご供養のまえに、方便品の「五千起去」に関連して、普門館の意義を説明された開祖さまのご法話のビデオを拝見しました。「五千人収容の大ホールを建てたのは、仏さまの説法を聞きそこねて『しまった』と気づいた人々に広く門を開き、自由に法華経の説法を聞いてもらうためなのです」という内容でした。私はビックリしました。開祖さまの思いやりってなんて深いのだろう。感激でした。

会長先生の今月のご法話で「思いやりの心で考える」ことを学ばせていただき、開祖さまに倣い、とことん相手を思いやれる私自身にならせていただきたいと、誓願を新たにさせていただいています。

国際伝道部長  
齋藤 高市



## RISSHO KOSEI-KAI INTERNATIONAL BRANCHES

Living the Lotus では、皆様のご意見・ご感想を募集しています。  
お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。  
E メール : [living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp](mailto:living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp)

# Rissho Kosei-kai Overseas Dharma Centers

# 2018

## **Rissho Kosei-kai International**

Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Sugunami-ku, Tokyo, Japan  
Tel: 81-3-5341-1124 Fax: 81-3-5341-1224

## **Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)**

2707 East First Street Suite #1 Los Angeles CA 90033 U.S.A.  
Tel: 1-323-262-4430 Fax: 1-323-262-4437  
e-mail: info@rkina.org http://www.rkina.org

## **Branch under RKINA**

### **Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center**

28621 Pacific Highway South, Federal Way,  
WA 98003 U.S.A.  
Tel: 1-253-945-0024 Fax: 1-253-945-0261  
e-mail: rkseattlewashington@gmail.com  
http://buddhistlearningcenter.org/

### **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio**

6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, U.S.A.  
P.O. Box 692148, San Antonio, TX78269, USA  
Tel: 1-210-561-7991 Fax: 1-210-696-7745  
e-mail: dharmasanantonio@gmail.com  
http://www.rkina.org/sanantonio.html

### **Rissho Kosei-kai of Tampa Bay**

2470 Nursery Road, Clearwater, FL 33764, U.S.A.  
Tel: (727) 560-2927 e-mail: rktampabay@yahoo.com  
http://www.buddhismtampabay.org/

### **Rissho Kosei-kai of Vancouver**

## **Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii**

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, U.S.A.  
Tel: 1-808-455-3212 Fax: 1-808-455-4633  
e-mail: info@rkhawaii.org http://www.rkhawaii.org

### **Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center**

1817 Nani Street, Wailuku, HI 96793, U.S.A.  
Tel: 1-808-242-6175 Fax: 1-808-244-4625

### **Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center**

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona,  
HI 96740 U.S.A.  
Tel: 1-808-325-0015 Fax: 1-808-333-5537

## **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles**

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, U.S.A.  
Tel: 1-323-269-4741 Fax: 1-323-269-4567  
e-mail: rk-la@sbcglobal.net http://www.rkina.org/losangeles.html

### **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona**

### **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado**

### **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego**

### **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas**

### **Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas**

## **Rissho Kosei-kai of San Francisco**

1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, U.S.A.  
Tel: 1-650-359-6951  
e-mail: info@rksf.org http://www.rksf.org

### **Rissho Kosei-kai of Sacramento**

### **Rissho Kosei-kai of San Jose**

## **Rissho Kosei-kai of New York**

320 East 39th Street, New York, NY 10016 U.S.A.  
Tel: 1-212-867-5677 Fax: 1-212-697-6499  
e-mail: rkny39@gmail.com http://rk-ny.org/

### **Rissho Kosei-kai of Chicago**

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056 U.S.A.  
Tel: 1-773-842-5654 e-mail: murakami4838@aol.com  
http://home.earthlink.net/~rkchi/

### **Rissho Kosei-kai of Fort Myers**

http://www.rkftmyersbuddhism.org/

## **Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma**

2745 N.W. 40th Street, Oklahoma City, OK 73112 U.S.A.  
Tel & Fax: 1-405-943-5030  
e-mail: rkokdc@gmail.com http://www.rkok-dharmacenter.org

### **Rissho Kosei-kai, Dharma Center of Denver**

1255 Galapago Street, #809 Denver, CO 80204 U.S.A.  
Tel: 1-303-446-0792

### **Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton**

425 Patterson Road, Dayton, OH 45419 U.S.A.  
http://www.rkina-dayton.com/

## **Rissho Kosei-kai do Brasil**

Rua Dr. José Estefno 40, Vila Mariana, São Paulo-SP,  
CEP 04116-060 Brasil  
Tel: 55-11-5549-4446 / 55-11-5573-8377  
Fax: 55-11-5549-4304  
e-mail: risho@terra.com.br http://www.rkk.org.br

### **Rissho Kosei-kai de Mogi das Cruzes**

Av. Ipiranga 1575-Ap 1, Mogi das Cruzes-SP,  
CEP 08730-000 Brasil  
Tel: 55-11-5549-4446 / 55-11-5573-8377

## **Rissho Kosei-kai of Taipei**

4F, No. 10 Hengyang Road, Zhongjheng District,  
Taipei City 100 Taiwan  
Tel: 886-2-2381-1632 Fax: 886-2-2331-3433  
http://kosei-kai.blogspot.com/

## **Rissho Kosei-kai of Tainan**

No. 45, Chongming 23rd Street, East District,  
Tainan City 701 Taiwan  
Tel: 886-6-289-1478 Fax: 886-6-289-1488

## **Korean Rissho Kosei-kai**

6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea  
Tel: 82-2-796-5571 Fax: 82-2-796-1696  
e-mail: krkk1125@hotmail.com

### **Korean Rissho Kosei-kai of Busan**

3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea  
Tel: 82-51-643-5571 Fax: 82-51-643-5572



#### Branches under the Headquarters

##### **Rissho Kosei-kai of Hong Kong**

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road,  
North Point, Hong Kong, Republic of China

##### **Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar**

15F Express tower, Peace avenue, khoroo-1, Chingeltei district,  
Ulaanbaatar 15160, Mongolia  
*Tel:* 976-70006960 *e-mail:* rkkmongolia@yahoo.co.jp

##### **Rissho Kosei-kai of Sakhalin**

4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk  
693005, Russian Federation  
*Tel & Fax:* 7-4242-77-05-14

##### **Rissho Kosei-kai di Roma**

Via Torino, 29-00184 Roma, Italia  
*Tel & Fax :* 39-06-48913949 *e-mail:* roma@rk-euro.org

##### **Rissho Kosei-kai of the UK**

##### **Rissho Kosei-kai of Venezia**

##### **Rissho Kosei-kai of Paris**

#### **International Buddhist Congregation (IBC)**

Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo, Japan  
*Tel:* 81-3-5341-1230 *Fax:* 81-3-5341-1224  
*e-mail:* ibcrk@kosei-kai.or.jp <http://www.ibt-rk.org/>

#### **Rissho Kosei-kai of South Asia Division**

201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang  
Bangkok 10310, Thailand  
*Tel:* 66-2-716-8141 *Fax:* 66-2-716-8218

#### **Rissho Kosei-kai International of South Asia (RKISA)**

201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang  
Bangkok 10310, Thailand  
*Tel:* 66-2-716-8141 *Fax:* 66-2-716-8218  
*e-mail:* thairissho@csloxinfo.com

#### Branches under the South Asia Division

##### **Rissho Kosei-kai of Central Delhi**

224 Site No.1, Shankar Road, New Rajinder Nagar, New Delhi,  
110060, India

##### **Rissho Kosei-kai of West Delhi**

66D, Sector-6, DDA-Flats, Dwarka, New Delhi 110075, India

##### **Rissho Kosei-kai of Kolkata**

E-243 B. P. Township, P. O. Panchasayar, Kolkata 700094, India

##### **Rissho Kosei-kai of Kolkata North**

AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,  
West Bengal, India

##### **Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center**

Ambedkar Nagar, West Police Line Road  
Rumpur, Gaya-823001, Bihar, India

##### **Rissho Kosei-kai of Kathmandu**

Ward No. 3, Jhamsilhel, Sancepa-1, Lalitpur,  
Kathmandu, Nepal

##### **Rissho Kosei-kai of Phnom Penh**

#201E2, St 128, Sangkat Mittapheap, Khan 7 Makara,  
Phnom Penh, Cambodia

##### **Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center**

##### **Rissho Kosei-kai of Singapore**

#### **Thai Rissho Friendship Foundation**

201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang  
Bangkok 10310, Thailand  
*Tel:* 66-2-716-8141 *Fax:* 66-2-716-8218 *e-mail:* info.thairissho@gmail.com

#### **Rissho Kosei-kai of Bangladesh**

85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh  
*Tel & Fax:* 880-31-626575

##### **Rissho Kosei-kai of Dhaka**

House#408/8, Road#7(West), D.O.H.S Baridhara,  
Dhaka Cant.-1206, Bangladesh  
*Tel:* 880-2-8413855

##### **Rissho Kosei-kai of Mayani**

Mayani(Barua Para), Post Office: Abutorab, Police Station: Mirshari,  
District: Chittagong, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Patiya**

Patiya, sadar, Patiya, Chittagong, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Domdama**

Domdama, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Cox's Bazar**

Ume Burmese Market, Main Road Teck Para, Cox'sbazar, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Satbaria**

Satbaria, Hajirpara, Chandanish, Chittagong, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Laksham**

Dupchar (West Para), Bhora Jatgat pur, Laksham, Comilla,  
Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Raozan**

West Raozan, Ramjan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Chendirpuni**

Chendirpuni, Adhunagor, Lohagara, Chittagong, Bangladesh

##### **Rissho Kosei-kai of Ramu**

#### **Rissho Kosei Dhamma Foundation, Sri Lanka**

No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka  
*Tel:* 94-11-2982406 *Fax:* 94-11-2982405

##### **Rissho Kosei-kai of Habarana**

151, Damulla Road, Habarana, Sri Lanka

##### **Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa**

#### **Other Groups**

##### **Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai**